

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

令和2年3月10日

和泉市長 あて

団体名 和泉・ねころじの会

代表者名 小檜山 学

所在地

電話

平成31年4月23日付け和泉公民第319号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 2207090 円
(うち、対象経費 2054991 円)
2. 交付決定額 773,540 円
3. 添付書類
(1) 事業報告書(様式第12号)
(2) 収支決算書(様式第13号)
(3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

事業の名称	地域猫の活動
<p>事業内容</p>	<p>(主な対象者) ノラ猫問題を抱える和泉市内の諸地区住民および動物愛護者</p> <p>(事業の実施期間) 平成31年4月1日～令和2年2月29日</p> <p>(事業の実施場所) 和泉市内でノラ猫問題を抱え解決を希望する地区</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼い主がない猫の保護と里親探しによる愛護精神の促進 ・ 「地域猫」の協働活動を通じて市民交流と和の精神の促進 ・ 動物愛護と美化活動による心豊かで優しい町づくりの促進
<p>事業の成果</p> <p>*別紙添付可</p>	<p>(参加者・スタッフの人数の状況) 参加者数〈述べ〉888人、スタッフ数〈述べ〉224人</p> <p>(参加者の声) 事業を受ける前、受けた後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身勝手な動物愛護家気取りの自分は近隣住民の非難に曝され悩んでいた。地域猫活動の正しいルールを教えられたことで生き方と考え方が変わり、胸を張れるようになった。 ・ 糞尿による臭い被害に悩まされていたが、連絡するとすぐに駆けつけて解決してくれるので活動を続けて欲しい。 ・ ノラ猫が庭を荒らすので困っていたが、相談すると殺処分にならず穏便に解決して貰えたのでとても感謝している。 ・ 保護猫を譲渡してもらい里親になったが、飼い方や注意点を丁寧に教えてもらえるので安心して育てられる。 ・ 高齢独り身で施設に入ることになり、地域猫の給餌と世話を引き受けて頂き、猫の命とともに自分も救われた。 ・ 空家に住み着いた猫を家で飼いたいと相談したところ、捕獲して家まで連れてきてくれた。生涯大切に育てます。 ・ 周囲に変人扱いされ、自身喪失と人間嫌いになっていたが、活動に参加してから新たに気付くことが多く、人との協力や関わり合いがとても大切なことを再認識した。 <p>(事業を実施したことによる目標達成状況及び効果)</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 里親譲渡：目標 70頭→実績 78頭（前年 85頭） <p>【総評】</p> <p>「ちよいず」に参加して5年、会の名前と活動内容の認知度は大きく浸透しました。お蔭で住民間の協力を通じてコミュニケーションは促進され、活動目的に添った市民活動としての地位も高まり、意義も正しく認識されるほどになりました。こうした地盤を生かして今後も‘心豊かな町づくり’政策に貢献すべく一層励んでまいります。</p>

	<p>また、潜在的なノラ猫問題を顕在化し、効果をもたらしたことによって「動物愛護の精神」の啓蒙・啓発に大きく評価され、賛同と期待を呼び、「地域猫活動」の社会的重要性が再認識されたと実感します。</p> <p>小集団で発足した当会は会員26名となりましたが、活動範囲は広域に亘り、多数の猫助依頼を受ける日々をおくっています。今後も活動主旨に則り内容の充実をはかり、市民と猫の絆役として盤石な組織体制の構築をめざしてまいります。</p> <p>(今回の申請事業の反省点)</p> <p>個人の負担が大きい部分もあるので、会員増加を図りたい。また、個人個人のスキルアップも必要だと感じています。</p>
<p>課題 (今後の方向)</p>	<p>過年以来の経緯から鑑みると現状は決して満足行くものではなく、多岐にわたる意識改革と組織改善が必要と認識します。</p> <p>当会は従来の個人の寄付金だけに頼る意識を改め、新たな資金調達策の開拓が喫緊の課題だと考えます。</p> <p>また、当会は規定と活動内容はもとより運営のあり方を大きく見直す転換期を向かえているものと痛感します。</p> <p>今期の活動内容別の反省を踏まえ、下記のことを実施して今後の方向性を導いて参りたいと考えます。</p> <p>〔里親探し活動〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里親譲渡会への参加機会(回数)を増やします。 ・従来の里親様とのネットワークを活かし、知人紹介による里親募集を増やします。 ・インターネットによる里親募集に一層注力します。 ・幼猫、仔猫に偏らず、成猫の里親募集に注力し、保護飼育期間の短期化に努めます。 ・独自(オリジナル)の里親募集システムを開発します。 ・安心かつ信頼できる廉価な医療機関の開拓に努めます。 <p>〔物販収入活動〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知人宅の不用品の回収品数を増やします。 ・フリマ、バザー催事への定期出店を増やします。 ・手作り品や仕入品、特にネコグッズ販売に注力してリピート販売ができる仕組みをつくり、安定高収益化を図ります。 ・企業や団体との連携に注力し企業寄付、支援を募ります。 ・市民協働の輪を拡げて連携活動の和に発展させます。 <p>〔地域猫への給餌活動〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く会員を募り、特定少数者の活動負担を軽減します。 ・地域猫活動の意義と価値の啓蒙、啓発に注力促進します。 ・他団体との協働活動を促進し連携活動に発展させます。 <p>〔清掃・美化活動〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猫助活動に限らず活動の多様化をめざして会員を募ります。

- ・公共視点に立ち、広域に亘る美化運動を促進します。

重点課題として、機能性と機動力の向上を図るため、即戦力会員（人材）の確保に努めます。また、現会員のレベルアップによる広報力アップを図りながら、特技を有する活動参加型の会員獲得に努めます。

活動の目的は、市民のコミュニティ意識の向上を図りながら、地域猫活動の啓蒙の促進役を果たし、市政のめざす‘心豊かな町づくり’を実現させることです。

国が示す「地方創生」と環境省提唱の「2020年に犬猫殺処分ゼロ」は各都市で実現にむけ着々と進行しており、小さな単位の社会コミュニティの盛り上りが重要な原動力となつてまいりました。

それ故に、ちょっとした思いやりと小さな力の結集が大きな成果をもたらすものと期待します。

ボランティア団体であっても、組織の改変、成長、発展、維持を最低限に保障するのは「ひと」「もの」「かね」であり、加えて柔軟な「情報」「コミュニティ」の力だと考えます。今後とも活動に励み『継続は力なり』を示してまいります。

（添付書類）事業内容のわかる写真4～5枚（写真は返却いたしません。）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第13号（第16条関係）

事業の名称： 地域猫の活動

1. 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	773,540	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
	1,433,550	売上金(フリーマーケット等物販) 医療負担金(里親様より譲渡時受領) 寄付金(活動支援者より受領) 会費収入
合 計	2,207,090	

2. 【支 出】 (単位：円)

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
旅費	207,110	燃料費、高速通行料、駐車場代金 等 (里親譲渡会、ネコ搬送、フリマ)
消耗品費	936,218	食餌代、トイレ砂代、清掃用具代、文 具・事務用品代等
印刷製本費	70	コピー代
役務費	24,559	郵便料、通信料、送料
委託料	870,534	動物病院の医療費 (検査代、ワクチン、治療費)
使用料及び賃借料	16,500	里親譲渡会・バザー・フリマ 会場料
対象経費	2,054,991	
対象外経費	152,099	
合 計	2,207,090	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。
(添付書類)

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。